令和７年度　地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「井月千両の道」ルート設定案内事業
事業主体 （連絡先）	高森文化ユニット内井上井月顕彰会下伊那支部 ０９０－２５６６－７０５３
事業区分	教育、文化の振興
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	922,164 円（うち支援金：628,000 円）

事 業 内 容

1 高森町内の所縁の地に、井上井月の句碑 2 基を建立
2 句碑 6 基を結び周辺文化財と共に巡る「井月千両の道」のコースを設定。
3 記念事業として、コースマップパンフの作成。
4 同じく、詩歌フォーラム作品募集と選定、表彰式の挙行。伴い作品募集チラシ、作品集冊子の制作。
5 健康運動実践指導者が同行した柿の里 SC との、健康ウオーキング 11/3 や句「柿の里 SC」（総合型地域スポーツクラブ）健康インストラクター碑巡りの吟行ウオーキング 11/30 の実施。（共に距離表示マップを活用）
6 コース設定の柱、句碑と並ぶ中村花月亭の活用の案内会の実施（現地 9/18）
7 作品募集の立て看板の製作と 6 基の句碑の傍らに設置



【ウォーキングイベントの様子】

【目標・ねらい】

① 文芸文化の掘り起こし
② ルート設定ウオーキングによる、文化財、景観との出合い。
③ 短詩系作品の創作を通した、心の健康維持。
④ 観光活用へと進める

※自己評価【　B　】

【理由】
井月句碑の予定数の完了と「井月千両の道」ルート設定によって、観光面の下地が出来上がった。今後の文化観光拠点への指針、目標の具体化につながった。

事 業 効 果

1 建立句碑や碑文を見ての話題の広がりは、地域を見直し、再確認への多大な貢献「柿の里 SC」（総合型地域スポーツクラブ）健康インストラクターにつながった。又個人建立のきっかけとなった。
2 .3 句碑への興味を誘い、パンフはウォーキングガイドとして利用されている。
4 小学生、一般の俳句、短歌への興味を広げ、地域文化の再確認につながった。
5 距離表示は健康ウォーキングの目安となり、初心者向けへのいざないとなった。
6 .7 今後の取り組みへと、継続の目標につながった。

今後の取り組み

6 基の井月句碑を結ぶ「井月千両の道」は、1.下市田コースと 2.吉田コース、3.大島山コースを繋いで設定している。1 での中村花月亭の活用、民俗資料館「時の駅」周辺 2 の本棟造家屋群と光専寺周辺、3 の瑠璃寺周辺と不動滝、これらを文化観光拠点とした田舎インバウンドを核としたソフト事業展開を進めていく。中でも中村花月「柿の里 SC」（総合型地域スポーツクラブ）健康インストラクター亭の整備を優先的に進め、収益つながる民泊宿、井月遺墨や関連資料を中心したミュージアム機能を併設する。対象は、観光客だけでなく地域住民も楽しみ満足できる価値提供で文化理解を促す。文化の振興・継承のために、地域住民や文化関係者の関与で 保存と観光活用による文化交流や価値創出をする。国、県等、自治体の支援を仰ぐ。